

就労支援事業

②女性のための伴走型就労支援事業の内容と実績（就労につながった件数）

産業文化部 商工勤労課

(1) 事業概要

長引くコロナ禍で就労に困難を抱える女性を対象に、相談事業・居場所事業・スキルアップ講座を実施した。また、自分自身を振り返り、今後具体的にどのように進路決定に向けて取り組んでいくか、複数のワークをこなしながら考えることができるテキスト冊子を作成し、相談窓口などで配布した。事業は、令和3年11月から令和4年3月末まで実施し、内容は下記のとおりである。

(ア) 相談業務（相談事業 IPP0）

対面の相談だけでなく、電話相談やチャット相談を実施し、対象者の希望や適性に即した進路決定（就労、職業訓練、ほかの支援機関への誘導）を支援した。

【実績】・相談件数 220件（対面 161件・電話 55件・チャット 4件）

(イ) 進路決定に向けた技能習得支援業務（IPP0 パソコン講座・職場体験）

就労に欠かすことのできない技能の習得支援としてパソコン講座を実施した。（初級編、中級編、実践編の3日間のコース×4回）

加えて、パソコン講座参加者の内、希望した者に対して、より仕事に直結した技能が習得できるフォローアップ講座を実施した。

また、対象者の希望や特性に応じ、職場体験受入れ可能事業者とのマッチングを実施し、職場体験を行った。

【実績】・パソコン講座参加者累計 40人
・職場体験利用者 1人

(ウ) 居場所づくり業務（居場所 IPP0）

悩みを抱えた女性が気軽に集まることのできる場を週1回（毎週水曜日 16:30～18:00）提供し、同じ不安を抱える人や、様々な経験や自身のスキルを活かしている人と話をする機会を設け、対象者自身の将来を考えるきっかけづくりを行った。

【実績】・開催回数 14回（2022/1/27～2/28の期間においては新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止）

・参加者累計 38人

(2) 就職件数及び他事業への誘導件数

(ア) 就職件数 17件

(イ) 相談事業 IPP0における他事業への誘導（リファー）件数 7件

(ウ) 居場所 IPP0における他事業への誘導（リファー）件数 6件